

MR-EP 初回作業手順

管理者アカウントのアクティブ化（本登録）

- ① 「ウェブルートコンソールの確認」メールにあるリンクをクリックします

ウェブルート コンソールの確認 (アクションが必要)

Webroot Console Confirmation <noreply@webrootanywhere.com>
To 自分

弊社製品をご利用いただき誠にありがとうございます。

登録を完了し、ウェブルート コンソールをアクティブにするには、次の確認のリンクをクリックしてください：

<https://my.webrootanywhere.com/regconfirm.aspx?LEX=...>

自動的に生成されたパスワードは次のとおりです： ↑ クリック
↑ 仮パスワード

ぜひ近日中にウェブルートをご利用ください。

今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

ウェブルート株式会社

- ② Web ブラウザが起動し、下の画面が表示されます

WEBROOT
an opentext company

登録確認

① 仮のパスワードをお知らせする電子メールを送信しました。

仮パスワード

新しいパスワードを作成

強度：

新しいパスワードを再入力

個人用セキュリティコード

セキュリティの質問

セキュリティの回答

勤務先電話番号

今すぐ登録

③ 必要事項を入力し、「今すぐ登録」ボタンを押します

The image shows a registration form for WEBROOT, an opentext company. The form is titled "登録確認" (Registration Confirmation). A blue banner at the top of the form area says "仮のパスワードをお知らせする電子メールを送信しました。" (We have sent an email with your temporary password). The form contains several input fields, each with a callout box explaining the requirements:

- 仮パスワード** (Temporary Password): A text box with a masked password. Callout: "①のメールに記載されている仮パスワードを入力してください" (Please enter the temporary password listed in email ①).
- 新しいパスワードを作成** (Create new password): A text box with a masked password and a strength indicator (強度: 弱). Callout: "新しいパスワードは9文字以上を入力してください。少なくとも数字3文字とアルファベット6文字を含む必要があります。山括弧「<」および「>」以外の特殊文字も使用可能です。大文字と小文字は区別されます。" (The new password must be 9 characters or more. It must contain at least 3 numbers and 6 alphanumeric characters. Special characters other than angle brackets are also possible. Uppercase and lowercase letters are distinguished.)
- 新しいパスワードを再入力** (Re-enter new password): A text box with a masked password.
- 個人用セキュリティコード** (Personal security code): A text box with a masked code. Callout: "セキュリティコードは任意の6文字以上のアルファベットあるいは数字を設定して下さい" (The security code must be 6 alphanumeric characters or more).
- セキュリティの質問** (Security question): A dropdown menu with "母親の出生地は?" (Where was your mother born?). Callout: "秘密の質問を選択肢から選び、対する答えを入力してください" (Select a secret question from the options and enter the answer).
- セキュリティの回答** (Security answer): A text box with a masked answer.
- 勤務先電話番号** (Work phone number): A text box with a masked number.

At the bottom of the form is a blue button labeled "今すぐ登録" (Register now). A callout box at the bottom right states: "これらの情報は Web 管理コンソールにログインする際に必要ですので、最後のページにある「MR-EP アカウント情報記入シート」にメモする等、忘れないようご注意ください。" (This information is required when logging into the Web management console, so please note it on the "MR-EP Account Information Entry Sheet" on the final page to avoid forgetting it.)

パスワード、セキュリティコードに以下の文字は登録できませんのでご注意ください。

- ・パスワード、セキュリティコード、電話番号が同じまたは似ている
- ・同一文字・数字が連続している、連番（123、abc 等）
- ・よく使われているパスワード（password、administrator 等）

④ 「ログイン」をクリックします。

The screenshot shows the Webroot logo at the top, with the text "an opentext company" below it. Underneath, there is a section titled "登録確認" (Registration Confirmation). A message states: "お客様のアカウントの作成が完了しました。これでログインすることができます。" (Your account creation is complete. You can now log in). A red rectangular box highlights the "ログイン" (Log In) button.

⑤ 電子メールアドレス、パスワードを入力し「続ける」をクリックします。

The screenshot shows the Webroot logo at the top, with the text "an opentext company" below it. The main heading is "ログインする" (Log In). There are two input fields: "電子メールアドレス/ 電話番号" (Email address/ Phone number) and "パスワード" (Password). A red arrow points to the email field with the label "←電子メールアドレス". Another red arrow points to the password field with the label "←パスワード". A blue button labeled "続ける" (Continue) is highlighted with a red rectangular box. Below the login form, there is a link "ライセンスを更新しますか。 始める" (Update license? Start). At the bottom, there are links for "個人のお客様向けリリースノート" (Release notes for individual customers), "法人向けリリースノート" (Release notes for corporations), "ウェブルートコミュニティ" (Webroot Community), "ウェブサイト利用規約" (Terms of use), "プライバシー ポリシー" (Privacy Policy), and "使用許諾契約書" (License Agreement).

⑥ セキュリティコードから、指定された文字（例では 2 番目と 7 番目）の文字を入力し「ログインする」をクリックします。

The screenshot shows the Webroot login interface. At the top is the Webroot logo with the tagline 'an opentext company'. Below it is a section titled 'セキュリティコード' (Security Code). The instructions state: 'セキュリティコードの 2 番目と 7 番目の文字を入力してください。(大文字と小文字が区別されます。)' (Please enter the 2nd and 7th characters of the security code. (Uppercase and lowercase letters are distinguished.)). A text link says 'セキュリティコードをお忘れですか。' (Forgot your security code?). The input field contains two characters, '0' and '1'. A red arrow points to this field with the text '←セキュリティコード（指定された文字を入力）'. Below the input field is a blue button labeled 'ログインする' (Log In), which is highlighted with a red border. At the bottom, there are links for '個人のお客様向けリリースノート', '法人向けリリースノート', and 'ウェブラートコミュニティ', along with 'ウェブサイト利用規約', 'プライバシーポリシー', and '使用許諾契約書'. The footer contains '© 2022 Webroot Inc.'

⑦ 2 段階認証の画面で、「もう一度同じ質問をされたくありません」にチェックを入れ、「今はスキップする」をクリックします。

The screenshot shows the Webroot 2FA setup page. At the top is the Webroot logo with the tagline 'an opentext company'. The main heading is '2 段階認証 (2FA)'. Under '簡単セットアップ' (Simple Setup), there are three bullet points: 'セキュリティ用の追加の質問を 2 つ選択する。', '認証用のアプリをダウンロードする。', and '認証用アプリを使い、提供された QR (クイックレスポンス) コードをスキャンする。' followed by '認証用コードを入力します。'. A blue button labeled '2FA を設定する' (Set up 2FA) is present. Below it, a note says: '「今すぐスキップ」して後で設定する場合は、コンソールの [管理者/アカウント設定] セクションに 2FA オプションがあります。'. A checkbox labeled 'もう一度同じ質問をされたくありません。' (I don't want to be asked the same question again) is checked and highlighted with a red border. Below it is a blue button labeled '今はスキップする' (Skip for now), also highlighted with a red border. On the right side, there is a 'FAQs' section with three sub-sections: '2FA とは何か。' (What is 2FA?), '2FA を使用するべき理由。' (Reasons to use 2FA), and '他にもメリットがありますか。' (Are there other benefits?). The footer contains '© 2022 Webroot Inc.'

※2段階認証（2FA）や設定方法については、下記 URL をご参考下さい。

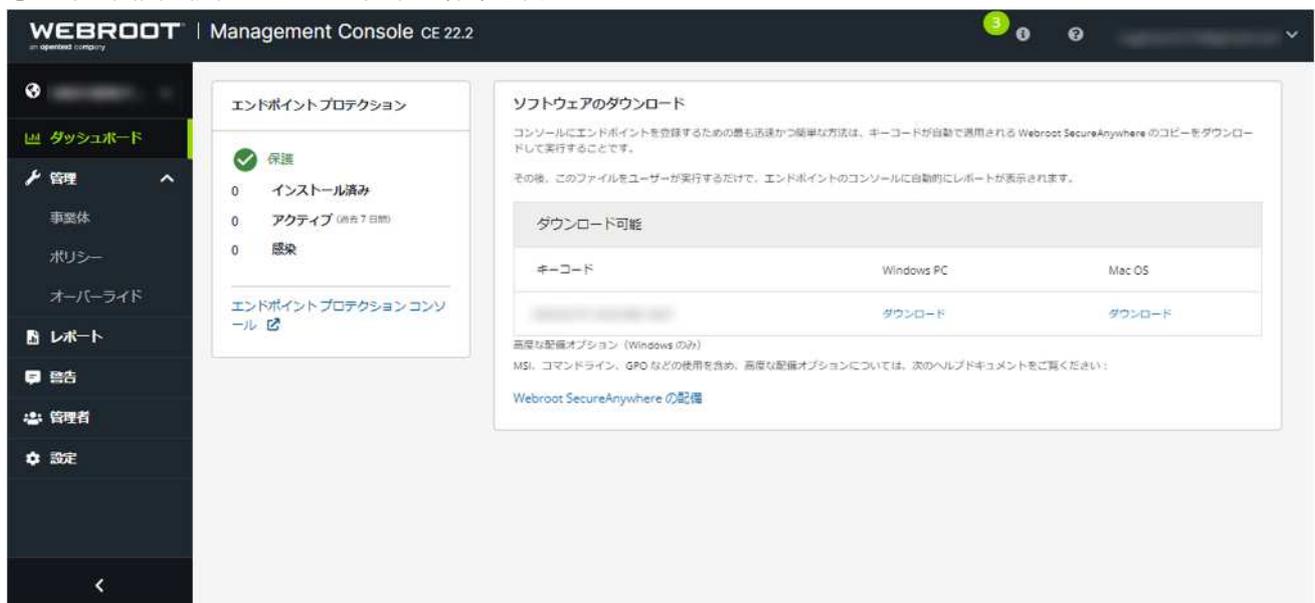
・2要素認証 FAQ

<https://answers.webroot.com/Webroot/ukp.aspx?pid=1&app=vw&vw=1&login=1&json=1&solutionid=3502>

・管理コンソールの2要素認証に関して（設定方法）

<https://answers.webroot.com/Webroot/ukp.aspx?pid=1&app=vw&vw=1&login=1&json=1&solutionid=3483>

⑧ 下の画面に移行したらアクティブ化の作業は終了です。



ソフトウェアのインストール

各 OS 名の下にある「ダウンロード」をクリックし、インストーラーファイルをダウンロードします。



【Windows の場合】

①インストール対象の PC 上でインストーラーファイルを実行します。

※ファイル名には「キーコード」が書かれています。ファイル名は変更しないことを推奨します。ファイル名を変更するとインストール途中でキーコード入力を求められます。キーコードは「ソフトウェアのダウンロード」画面内および「設定」タブ内に記載されています。



②途中 UAC（ユーザーアカウント制御）が表示されたら「はい」をクリックして下さい。



③インストールが完了すると、システムトレイにウェブルートのアイコンが表示され、初回スキャンが始まります。スキャンは 2~30 秒程度で終了します。インストールはこれで完了です。



※ダウンロードしたインストールファイルは、USB メモリやファイルサーバー等で各パソコンに配布しインストールできます。

【MacOS の場合】

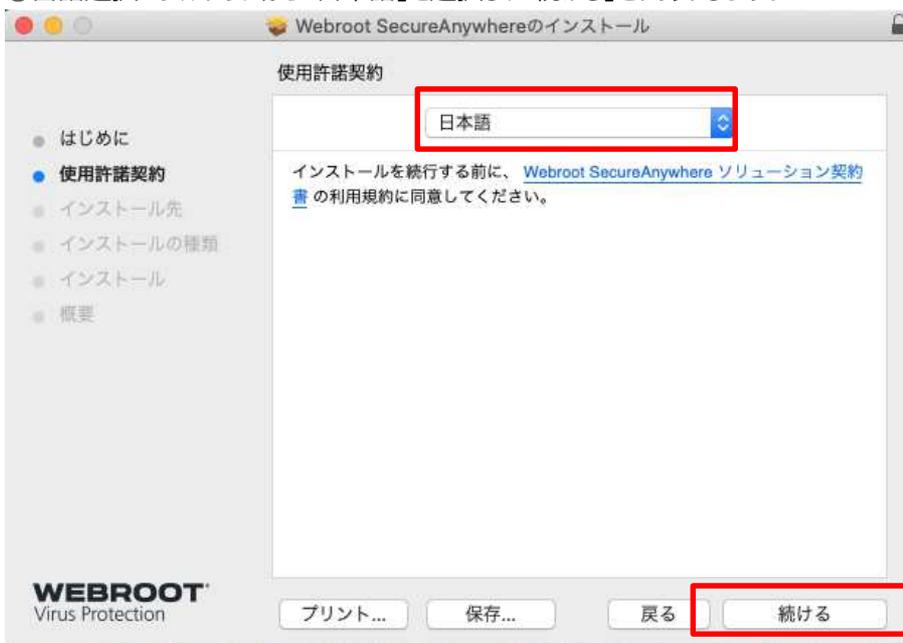
①画面の右下隅にある[ダウンロード]をクリックして、WSAMACSME.pkg を選択します。



② [WebrootSecureAnywhere のインストール] 画面が表示されたら「続ける」をクリックします。



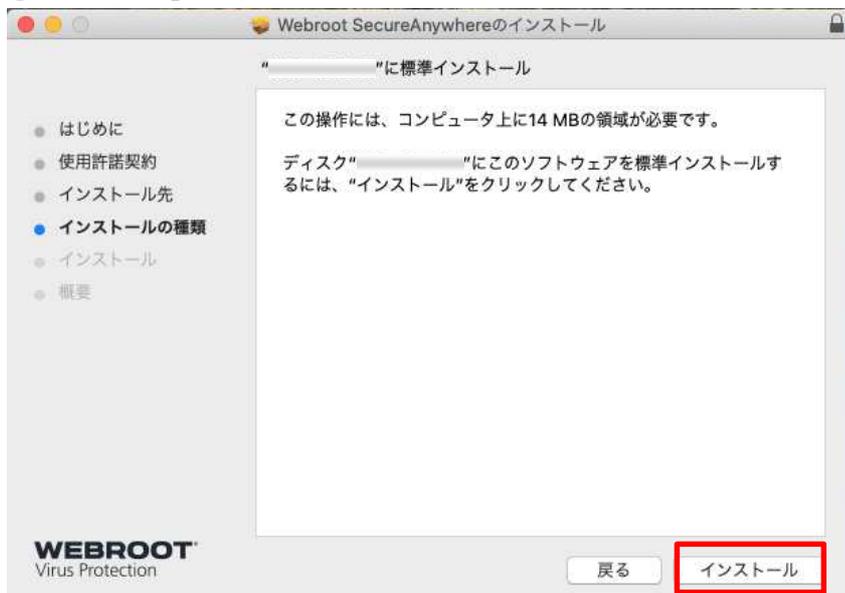
③言語選択のプルダウンから「日本語」を選択し、「続ける」をクリックします。



④使用許諾契約に関するポップアップが表示されたら「同意する」をクリックします。



⑤「インストール」をクリックします。



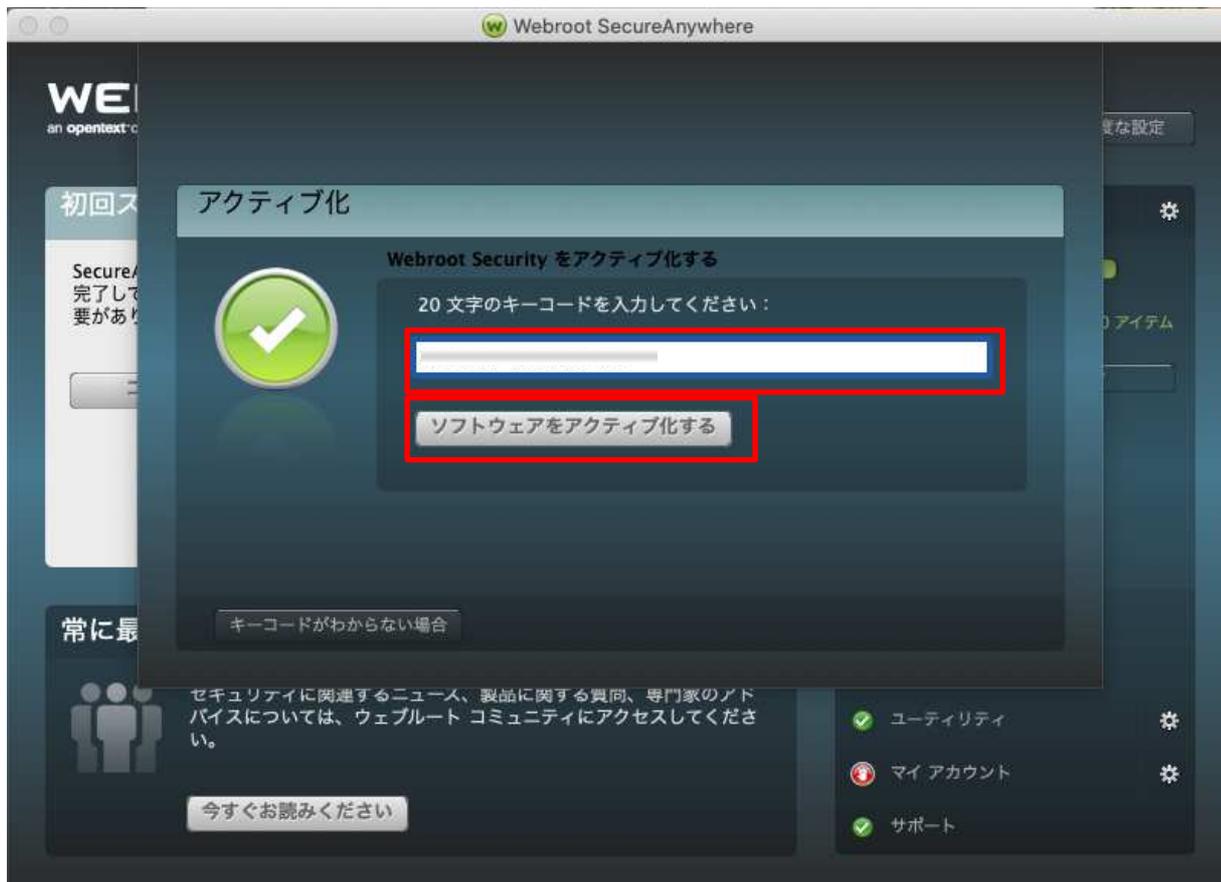
⑥ユーザー名とパスワードを入力し、「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



⑦「閉じる」をクリックします。



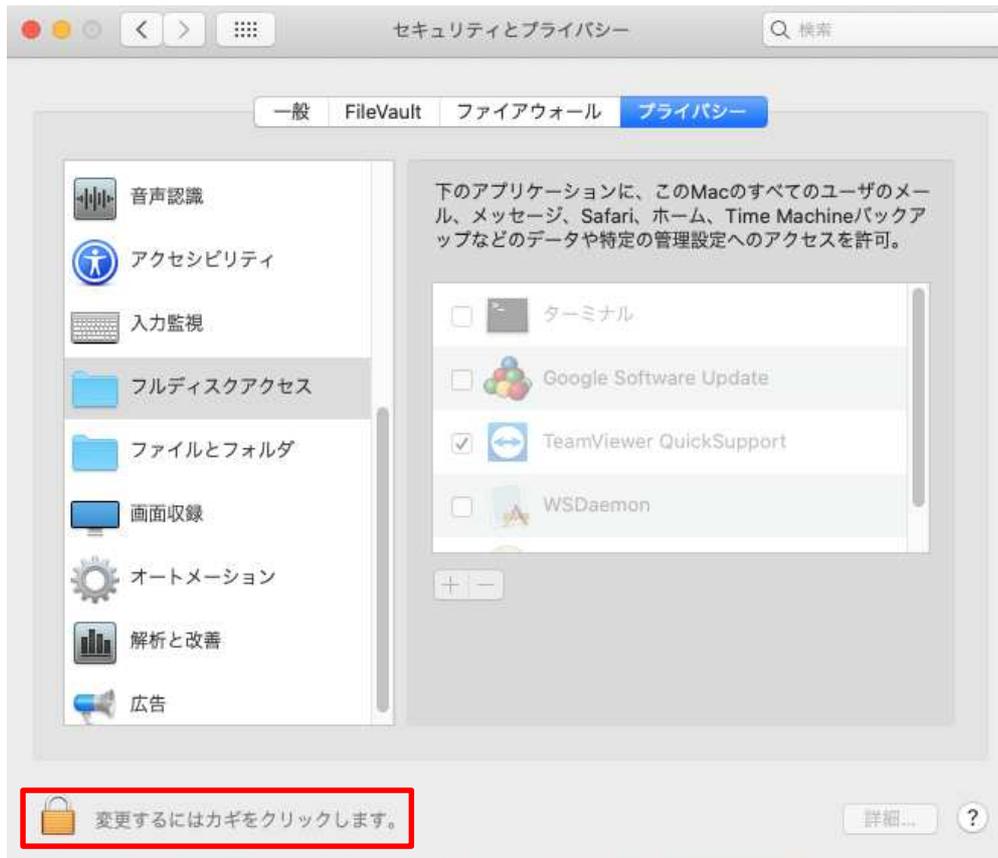
⑧少し遅れて、「アクティブ化」画面が表示されます。キーコードを入力し、「ソフトウェアをアクティブ化する」をクリックします。
※キーコードはライセンス発行時にお送りしている文書「MR-EP 契約内容案内」に書かれている 20 桁のシリアル番号です。



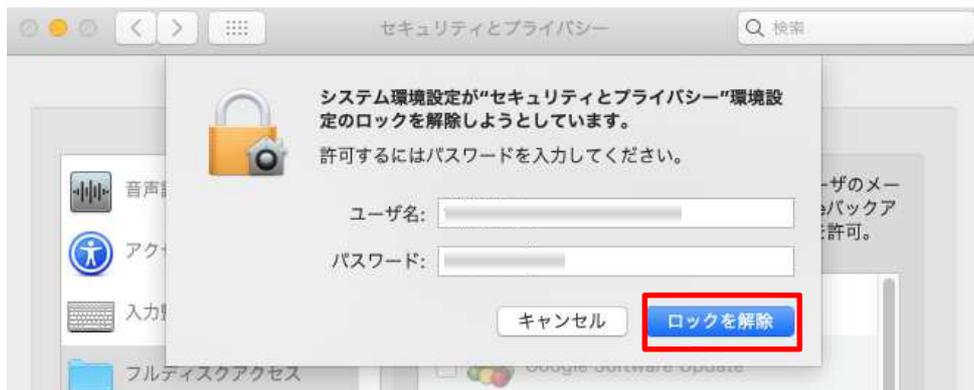
⑨フルディスクアクセスを許可するように要求する場合があります。[ディスクのフルアクセス権]ダイアログボックスが表示されたら、「システム設定を開く」をクリックします。



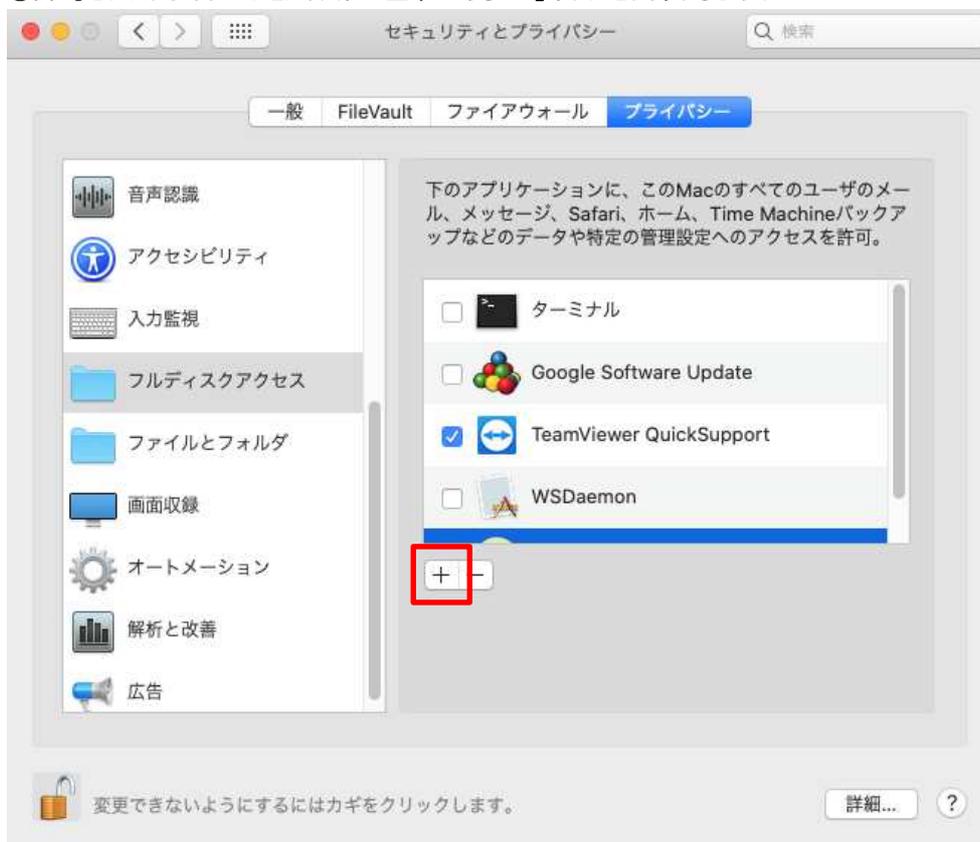
⑩ [セキュリティとプライバシー] 画面が表示されたら、「変更するにはカギをクリックします」をクリックします。



①Mac のユーザー名とパスワードを入力し、「ロックを解除」をクリックします。



②許可されたアプリケーションリストの左下にある「+」ボタンをクリックします。



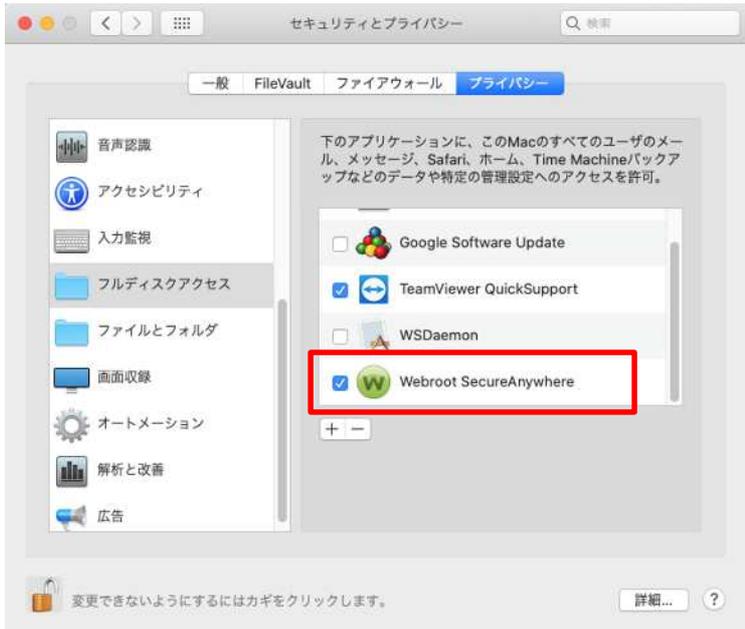
⑬ [アプリケーション] タブをクリックし、[WebrootSecureAnywhere] を選択して「開く」をクリックします。



⑭「今すぐ終了」をクリックします。



⑮ Webroot SecureAnywhere が許可されたアプリケーションリストに表示され、チェックボックスがオンになります。



⑩「変更できないようにするにはカギをクリックします」をクリックします。



⑪ Webroot SecureAnywhere ウィンドウに戻り、[完了]をクリックします。



⑱ スキャンが始まります。脅威が見つからない場合は、スキャンが完了するとウィンドウが緑色に変わります。



⑲ 「インストールが完了しました」と表示されたら「閉じる」をクリックします。





アカウント情報記入シート

*管理コンソールにログインするために必要な情報です。
大切に保管をお願いします。

■ご登録メールアドレス

■ご登録パスワード

■セキュリティコード

■セキュリティの質問 ※パスワードやセキュリティコードを忘れた場合に必要になります。

■セキュリティの回答 ※パスワードやセキュリティコードを忘れた場合に必要になります。

■管理コンソールURL

<https://identity.webrootanywhere.com/v1/Account/login>

Technol